



地球と家計にやさしい

かんたん エコドライブ

地球と家計にやさしいエコドライブをはじめましょう！

急加速・急発進を抑えたり、アイドリングストップなど、エコドライブはドライバーの
どなたでもかんたんに取り組みます。よりよい環境づくりのために、エコドライブをはじめましょう！



運転中 Driving Time



ふんわりアクセル「eスタート」

やさしい発進を心がけましょう。

普通の発進より少し緩やかに発進(※)するだけで**11%**程度燃費が改善します。やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。時間に余裕をもって、ゆったりとした気分で運転しましょう。

※最初の5秒で時速20キロが目安です。



加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた定速走行に努めましょう。

車間距離をつめたり、速度にムラのある走り方をすると、加減速の機会も多くなり、その分市街地で**2%**程度、郊外で**6%**程度燃費が悪化します。また、同じ速度であれば、高めのギアで走行の方が燃費がよくなります。交通状況に応じ、できるだけ速度変化の少ない安全な運転をしましょう。



早めのアクセルオフ

エンジンブレーキを積極的に使いましょう。

エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止(燃料カット)されるので、**2%**程度燃費が改善されます。停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキで減速しましょう。また減速したり、坂道を下る時にはエンジンブレーキを活用しましょう。



エアコンの使用を控えめに

車内を冷やし過ぎないようにしましょう。

気象条件に応じて、こまめに温度・風量の調整を行いましょう。特に夏場に設定温度を下げすぎないことがポイントです。外気温25℃の時にエアコンを使用すると**12%**程度燃費が悪化します。



アイドリングストップ

無用なアイドリングをやめましょう。

10分間のアイドリング(※)で、**130cc**程度の燃料を浪費します。待ち合わせや荷物の積み降ろしのための駐車車の際にはアイドリングをやめましょう。

※ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合。



暖機運転は適切に

エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。

現在販売されているガソリン乗用車においては暖機不要です。寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で十分です。暖機することにより走行時の燃費は改善しますが、5分間暖機すると**160cc**程度の燃料を浪費しますので、全体の燃料消費量は増加します。

運転前後 Driving Before & After



道路交通情報の活用

出かける前に計画・準備をして、渋滞や障害等の情報をチェックしましょう。

1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると**14%**の燃費悪化に相当します。地図やカーナビ等を利用して、行き先および走行ルートをあらかじめ計画・準備しましょう。また道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃料と時間の節約になります。カーナビやカーラジオ等で道路交通情報をチェックして活用しましょう。



タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。

タイヤの空気圧は適正值より50kPa (0.5kg/cm²) 不足した場合、市街地で**2%**程度、郊外で**4%**程度、それぞれ燃費が悪化します。また安全運転のためにも定期的な点検は必要です。



自動車利用をひかえる

環境保全や渋滞緩和のために、できるかぎり自動車の利用をひかえるようにしましょう。

- 距離が近い場所に行く時は、なるべく徒歩や自転車で出かけましょう。
- 電車やバスなどの公共交通機関をできるだけ利用するようにしましょう。
- パーク・アンド・ライド(*)を心がけましょう。
- 不要な外出はひかえるようにしましょう。急用でない外出は、別の機会にあわせて済ませられないかを検討しましょう。また、複数の用事を一度に済ませられるように計画を立てましょう。
- 車を使って複数の人数で出かける時は、相乗りができないかどうかを考えてみましょう。

※パーク・アンド・ライド

通勤時等に、最寄り駅までは自動車で向かい、車を駅に近い駐車場に駐車して、公共交通機関(主に鉄道)に乗り換え、勤務先まで行く方法です。車を使う時間が減るので、環境にやさしく、公共交通機関に乗り換えるため、渋滞のイライラを感じることもなく、時間どおりに勤務先に着くことができます。



駐車場所に注意

渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。

交通の妨げになる場所での駐車は交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを出す原因となります。平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、**31%**程度の燃費悪化に相当すると言われています。



不要な荷物は積まずに走行

不要な荷物は積まないようにしましょう。

100kgの不要な荷物を載せて走ると、**3%**程度燃費が悪化します。車の燃費は荷物の重さに敏感です。運ぶ必要のない荷物は、車から下ろしましょう。



エコドライブのメリット

エコドライブにより、地球温暖化の原因となるCO₂の削減とともに燃費が良くなる経済性、交通事故を防ぐ安全性など、数多くのメリットが生まれます。

CO₂削減

地球温暖化を防ぎます。大気汚染物質の排出量が削減され、生活環境を改善します。

経済性

燃費が良くなるため、燃料コストを抑えられます。車に負担をかけない運転をすることで、車も長持ちします。

安全性

急発進などが減るため、車走行時の安全性が向上し、交通事故の防止につながります。



あいちエコチャレンジ21

今はじめよう、地球のためにできること

チーム・マイナス6%



エコドライブメンバーズクラブのご案内

愛知県ではエコドライブメンバーズクラブ会員を募集しております。皆様の積極的なご参加をお願いします。

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/car/ecodrive/page4.htm>

愛知県 環境部大気環境課 地球温暖化対策室

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL(代表):052-961-2111 (内線)3037・3038

(ダイヤルイン):052-954-6217 FAX.052-955-2029

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>